

国産の持続可能な航空燃料（SAF）の商用化および普及・拡大に取り組む有志団体「ACT FOR SKY」への加盟について

ANAビジネスジェット株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 世継 崇）は、国産の持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）の商用化および普及・拡大に取り組む有志団体「ACT FOR SKY」に、ビジネスジェット業界として初めて参画いたしました。

航空分野のCO2排出量削減に向けて、将来的に最もCO2削減効果が高いとされているのが「SAF」の活用と言われています。国際線については、ICAO 総会で 2050 年カーボンニュートラルを目指す長期目標が採択され、各国による2024 年以降の CO2 排出量を 2019 年の 85%に抑制することが決定されるなど、「SAF」に対するニーズは各国でより高まっています。

ビジネス（プライベート）ジェットの需要が高まる中、当社では SAF を使用する運航会社と連携し、SAF の商用化および普及・拡大に努め、カーボン・オフセットプログラム等のご提供と合わせ、ビジネスジェットご利用時におけるCO2排出量の削減に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【ACT FOR SKY メンバー企業の主な活動内容】

- 国産 SAF を通じた脱炭素化社会、資源循環型社会の実現に向けた各メンバーのアクションの発信
- 脱炭素化社会、資源循環型社会の実現に必要となる増加コストに関する議論
- 自治体、教育の場を通じたカーボンニュートラルに関する啓発活動
- 各メンバー同士での情報共有、新たなアクションへの意見交換
- SAF に関する各国動向の共有
- 国産 SAF における共通課題の抽出、ならびに関係機関との情報共有



TORIDOLL→



TOSHIBA

AIRBUS

Marubeni



太陽石油

ANA

DAIWA ROYAL HOTEL

UYENO



Act for sky

KANSAI AIRPORTS

HONDA



ITOCHU



POWER
電源開発株式会社

IHI
Realize your dreams

MIZUHO
みずほ銀行

SMBC

21 DINS 大栄環境グループ

TOPPAN

idemitsu

TOYO
ENGINEERING

三菱重工

GreenEarth
Institute

{ bits }

JGC